



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和6年度

広域基盤整備計画調査

宮崎中部地域広域基盤整備計画更新その他業務

積 算 書

(当初)

九州農政局
南部九州土地改良調査管理事務所

九州農政局

九州農政局

業務別業務名:宮崎中部地域広域基盤整備計画更新その他業務

九州農政局

[illegible]

業務別業務名:宮崎中部地域広域基盤整備計画更新その他業務

九州農政局

九州農政局

業務別業務名:宮崎中部地域広域基盤整備計画更新その他業務

[illegible]

業務別業務名:宮崎中部地域広域基盤整備計画更新その他業務

九州農政局

[illegible]

業務別業務名:宮崎中部地域広域基盤整備計画更新その他業務

九州農政局

[illegible]

事業名	広域基盤整備計画調査
業務名	宮崎中部地域広域基盤整備計画更新その他業務

業務別業務名:宮崎中部地域広域基盤整備計画更新その他業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単一 1号 ***					
S02116	情報共有システム使用料		月		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	情報共有システム使用料 月額,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (Pコード) P96001		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)			深夜時間:0.0		
P96001	情報共有システム使用料 月額	1,000	月	11,100	11,100	
	合 計				11,100	算出数量 1,000 各単位
	単 価				11,100	
	*** S単一 2号 ***					
S63003	1. 業務準備		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	4.00人 4.00人		深夜時間:0.0		
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	8.00人 8.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	4,000	人	64,800	259,200	
R04004	技師 (A)	4,000	人	57,000	228,000	
R04005	技師 (B)	8,000	人	47,200	377,600	
R04006	技師 (C)	8,000	人	38,400	307,200	
	合 計				1,172,000	算出数量 1,000 式
	単 価		式		1,172,000	
	*** S単一 3号 ***					
S63003	2. 長寿命化に配慮した更新整備計画の概定		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	5.20人 10.40人		深夜時間:0.0		
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	16.00人 28.00人				
	7)技術員の数	28.00人				
R04003	主任技師	5,200	人	64,800	336,960	
R04004	技師 (A)	10,400	人	57,000	592,800	
R04005	技師 (B)	16,000	人	47,200	755,200	
R04006	技師 (C)	28,000	人	38,400	1,075,200	
R04007	技術員	28,000	人	33,600	940,800	
	合 計				3,700,960	算出数量 1,000 式
	単 価		式		3,700,960	
	*** S単一 4号 ***					
S63003	3. 点検取りまとめ		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	3.00人 5.50人		深夜時間:0.0		

事業名	広域基盤整備計画調査
業務名	宮崎中部地域広域基盤整備計画更新その他業務

業務別業務名:宮崎中部地域広域基盤整備計画更新その他業務

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	5) 技師Bの人数	5.50人				
	6) 技師Cの人数	7.50人				
	7) 技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師					
		3.000	人	64,800	194,400	
R04004	技師 (A)					
		5.500	人	57,000	313,500	
R04005	技師 (B)					
		5.500	人	47,200	259,600	
R04006	技師 (C)					
		7.500	人	38,400	288,000	
	合 計				1,055,500	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,055,500	
	*** S単一 5号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 着手前・最終, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.00人, 0.5日, 0.58日			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
				豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	1) 設計工種	一般工種		深夜時間: 0.0		
	2) 打合せ	着手前・最終				
	3) 設計用主任技師人数	1.00人				
	4) 設計用技師(A)人数	1.00人				
	5) 設計用技師(B)人数	0.00人				
	6) 設計用技師(C)人数	0.00人				
	7) 打合せ日数	0.500日				
	8) 往復移動日数	0.580日				
R04003	主任技師					
		1.080	人	64,800	69,984	
R04004	技師 (A)					
		1.080	人	57,000	61,560	
	合 計				131,544	算出数量 1.000 回
	単 価		回		131,544	
	*** S単一 6号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 中間, 0.00人, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.5日, 0.58日			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 設計工種	一般工種		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	2) 打合せ	中間		深夜時間: 0.0		
	3) 設計用主任技師人数	0.00人				
	4) 設計用技師(A)人数	1.00人				
	5) 設計用技師(B)人数	1.00人				
	6) 設計用技師(C)人数	0.00人				
	7) 打合せ日数	0.500日				
	8) 往復移動日数	0.580日				
R04004	技師 (A)					
		1.080	人	57,000	61,560	
R04005	技師 (B)					
		1.080	人	47,200	50,976	
	合 計				112,536	算出数量 1.000 回
	単 価		回		112,536	
	*** S単一 7号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種, 着手前・最終, 通勤により打合せ,,, ライトバン, 1日, 4時間, 100km≤L (100km以上)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
				豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	1) 設計工種	一般工種		深夜時間: 0.0		
	2) 打合せ内容	着手前・最終				
	3) 主任技師配置人員	1人				
	4) 技師A配置人員	1人				
	5) 技師B配置人員	0人				
	6) 技師C配置人員	0人				
	7) 打合せ日数	0.50日				
	8) 往復移動日数	0.58日				
	9) 宿泊区分	通勤により打合せ				
	12) 交通機関区分	ライトバン				

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	13) 高速道路往復料金 (税別)	6,690円				
	14) 鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	15) バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	16) 船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	17) 航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	18) ライトバン使用日数	1日				
	19) 時間区分	4時間				
	20) 往復移動距離区分	100km≦L (100km以上)				
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	1.000	式	6.690	6.690	
M28121	ライトバン[二輪駆動]					
	乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1.900	1.900	
P34001	ガソリン					
	J I S 2 号 レギュラースタンド	10.800	L	160	1.728	
	合 計				10.318	算出数量 1.000 回
	単 価		回		10.318	
	*** S単－ 8号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費)			時間的制約: なし	制約作業時間: 0.0	
	一般工種, 中間, 通勤により打合せ, ..., ライトバン, 1日, 4時間, 100km ≦ L (100km以上)			夜間制約作業時間: 0.0	冬期補正: なし	
				豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
				基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	1) 設計工種	一般工種		深夜時間: 0.0		
	2) 打合せ内容	中間				
	3) 主任技師配置人員	0人				
	4) 技師A配置人員	1人				
	5) 技師B配置人員	1人				
	6) 技師C配置人員	0人				
	7) 打合せ日数	0.50日				
	8) 往復移動日数	0.58日				
	9) 宿泊区分	通勤により打合せ				
	12) 交通機関区分	ライトバン				
	13) 高速道路往復料金 (税別)	6,690円				
	14) 鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	15) バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	16) 船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	17) 航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	18) ライトバン使用日数	1日				
	19) 時間区分	4時間				
	20) 往復移動距離区分	100km≦L (100km以上)				
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	1.000	式	6.690	6.690	
M28121	ライトバン[二輪駆動]					
	乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1.900	1.900	
P34001	ガソリン					
	J I S 2 号 レギュラースタンド	10.800	L	160	1.728	
	合 計				10.318	算出数量 1.000 回
	単 価		回		10.318	
	*** S単－ 9号 ***					
S63024	業務報告書作成 (その他)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	業務報告書作成 (その他)			時間的制約: なし	制約作業時間: 0.0	
	1. A－4 以下, 500, 1, A－4 以下, 厚手 (金文字入)			夜間制約作業時間: 0.0	冬期補正: なし	
	1) 報告書焼付部数 (部)	1		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 報告書規格区分	A－4 以下		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 原稿枚数区分 (枚)	500		深夜時間: 0.0		
	4) 表紙部数 (部)	1				
	5) 表紙規格区分	A－4 以下				
	6) 表紙区分	厚手 (金文字入)				
P43422	報告書焼付代 (コピー)					
	A－4 以下 500 枚	1.000	部	6.750	6.750	
P43450	報告書表紙代					
	厚手 (金文字入) A－4	1.000	部	5.070	5.070	
	合 計				11.820	算出数量 1.000 式
	単 価		式		11.820	

業務別業務名:宮崎中部地域広域基盤整備計画更新その他業務

九州農政局

令和 6 年 度 広域基盤整備計画調査

宮崎中部地域広域基盤整備計画更新その他業務

特 別 仕 様 書

九州農政局南部九州土地改良調査管理事務所

第1章 総 則

第1-1条（適用範囲）

令和6年度 広域基盤整備計画調査 宮崎中部地域広域基盤整備計画更新その他業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）によるほか、同共通仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

第1-2条（目的）

本業務は、宮崎中部地域における広域基盤整備変更計画策定のため、過年度業務で概定した長寿命化に配慮した更新整備計画（一ツ瀬川地区、高鍋川南地区、尾鈴地区、綾川地区、大淀川左岸地区、大淀川右岸地区、都城盆地地区、西諸地区）について、令和5年度までの機能診断結果を踏まえた更新を行うとともに、整備年次計画の概定を行うものである。

第1-3条（場所）

本業務において対象とする宮崎中部地域における対象国営地区及び関係する市町村は次のとおりである。

〔宮崎中部地域〕

一ツ瀬川地区	宮崎県西都市、宮崎県児湯郡高鍋町、新富町、木城町
高鍋川南地区	宮崎県児湯郡高鍋町、川南町、木城町、都農町
尾鈴地区	宮崎県児湯郡川南町、高鍋町、都農町
綾川地区	宮崎県宮崎市、西都市、宮崎県東諸県郡国富町、綾町
大淀川左岸地区	宮崎県宮崎市、小林市、宮崎県東諸県郡綾町
大淀川右岸地区	宮崎県宮崎市
都城盆地地区	宮崎県都城市、宮崎県北諸県郡三股町
西諸地区	宮崎県小林市、えびの市、宮崎県西諸県郡高原町

第1-4条（履行確実性評価の達成状況の確認）

本業務の受注にあたり、調査基準価格を下回る金額で受注した場合には、履行確実性評価の審査で提出した追加資料について、業務実施状況を踏まえた実施額に修正し、これを裏付ける資料とともに、業務完了検査時に提出するものとする。その上で、提出された資料をもとに以下の内容について履行確実性評価の達成状況を確認し、その結果を業務成績に反映させるものとする。

なお、業務完了検査時までに提出されない場合には以降の提出を受け付けず、業務成績評定に弦外格に反映させるものとする。

- （1）審査項目 a）～ c）において、審査時に比較して正当な理由なく必要額を下回った場合
- （2）審査項目 d）において、審査時に比較して正当な理由なく再委託額が下回った場合
- （3）その他、業務計画書等に示された、実施対策、実施手順、工程計画が正当な理由なく異なる等、業務実施体制に関する問題が生じた場合
- （4）業務成果品のミス、不備 等

第1-5条（一般事項）

業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- （1）作業実施の順序、方法等は監督職員と密接な連絡を取り、作業の円滑な進捗を図るものとする。
- （2）作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有した者とする。
- （3）受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中に監督職員が資料の提出を求めた場合は速やかにこれに応じるものとする。

第 1－6 条（管理技術者）

管理技術者は、共通仕様書第 1－6 条第 3 項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技術部門	選択科目
技 術 士	総合技術監理	農業－農業土木、 農業－農業農村工学
	農業	農業土木、農業農村工学
博 士	当該業務に関連する学術部門	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

第 1－7 条（担当技術者）

担当技術者は共通仕様書第 1－8 条によるものとする。

第 1－8 条（配置技術者の確認）

共通仕様書第 1-11 条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第 1-12 条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

- （１）受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において業務組織計画を変更する際も同様とする。
- （２）農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービス（AGRIS）への技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

第 1－9 条（保険加入）

受注者は、共通仕様書第 1-37 条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第 2 章 作業条件

第 2－1 条（適用する図書）

本業務の基本的事項に関しては、次に示す図書によるものとする。他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を得るものとする。

番 号	名 称	発 行 所	制定(改訂)年月
1	農業水利施設の機能保全の手引き (参考資料編含む)	農林水産省農村振興局	令和 5 年 4 月
2	農業水利施設の機能保全の手引き 「パイプライン」	〃	平成 28 年 8 月
3	農業水利施設の機能保全の手引き 「開水路」	〃	平成 28 年 8 月
4	農業水利施設の機能保全の手引き 「頭首工」	〃	平成 28 年 8 月

番 号	名 称	発 行 所	制定(改訂)年月
5	農業水利施設の機能保全の手引き 「頭首工ゲート設備」	農林水産省農村振興局	平成 22 年 6 月
6	農業水利施設の機能保全の手引き 「水路トンネル」	〃	平成 28 年 8 月
7	農業水利施設の機能保全の手引き 「除塵設備」	〃	平成 25 年 4 月
8	農業水利施設の機能保全の手引き 「電気設備」	〃	平成 25 年 5 月
9	農業水利施設の機能保全の手引き 「ポンプ場（ポンプ設備）」	〃	平成 25 年 4 月
10	農業水利施設の機能保全の手引き 「水管理制御設備」	〃	平成 25 年 5 月
11	農業水利施設の長寿命化のための 手引き	〃	平成 27 年 11 月

第 2－2 条（作業条件）

本業務の実施にあたっては、以下の事項に留意して作業を進めるものとする。

- （１）本業務は、令和 5 年度までの機能診断業務の成果を踏まえ、長寿命化に配慮した更新整備計画の更新作業を行うものである。
- （２）本業務における作業項目 2 については、令和 6 年 6 月末までに更新整備計画（案）を作成し監督職員へ提出した上で、発注者が行う関係機関との協議の後に概定することを想定しているが、詳細は監督職員と協議するものとする。
- （３）本業務において生じた第三者との紛争で受注者の責に帰する事項は、受注者の責任において処理しなければならない。

第 2－3 条（対象施設）

長寿命化に配慮した更新整備計画の更新及び取りまとめに係る施設の詳細は、別紙 1「対象施設一覧表（各地区名）」による。

第 2－4 条（参考図書）

本業務の参考にする図書は、共通仕様書第 2－1 条によるほか次表によるものとする。

番号	図書・資料名称	発 行 所	制定(発行)年月
1	コンクリートのひび割れ調査、補修・補強 指針 -2022-	(社) 日本コンクリート工学会	令和 4 年 6 月
2	コンクリート診断技術 ‘23		令和 5 年 5 月
3	農業水利施設の補修・補強工事に関するマ ニュアル【開水路補修編】	農林水産省農村振興局	令和 5 年 3 月
4	農業水利施設の補修・補強工事に関するマ ニュアル【パイプライン編】(案)	〃	平成 29 年 4 月
5	農業水利施設の補修・補強工事に関する マニュアル【水路トンネル編】	農林水産省農村振興局	令和 3 年 6 月

6	農業水利施設のコンクリート構造物 調査・評価・対策工法選定マニュアル	農林水産省農村振興局	平成 19 年 4 月
7	農業水利施設の機能保全に関する調査計画の 参考資料(計画編・調査編)(案)	〃	平成 30 年 3 月

第 2－5 条（貸与資料）

貸与資料は、次のとおりである。

分 類	番号	貸 与 資 料	数量
現 況 関 係 資 料	1	各土地改良施設整理台帳（付属図面含む）（対象施設のみ）	1 式
	2	各地区事業誌、事業成績書等	1 式
	3	食料供給広域基盤確立対策 広域基盤整備変更計画書 （広域農業経済圏型）（宮崎中部地域）（H20 策定）	1 式
業 務 報 告 書	4	令和 2 年度 広域基盤整備計画調査 宮崎中部地域長寿命化計画概定調査業務	1 部
	5	令和 3 年度 広域基盤整備計画調査 宮崎中部地域長寿命化計画策定その他業務	1 部
	6	令和 5 年度 広域基盤整備計画調査 宮崎中部地域長寿命化計画補足検討業務	1 部
	7	令和 5 年度 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業 都城盆地地区施設機能診断調査業務	1 部
	8	令和 5 年度 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業 綾川地区施設機能診断調査業務	1 部

※また、上記以外に必要な資料がある場合は監督職員と協議するものとする。

第 2－6 条（参考図書及び貸与資料の取扱い）

第 2－4 条、第 2－5 条に示す参考図書及び貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

- （1）参考図書及び貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- （2）参考図書は、作業時点の最新版を用いることとし、改訂された場合は、監督職員と協議するものとする。
- （3）貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない。

第 3 章 作業内容

第 3－1 条（作業項目及び数量）

本業務における作業項目及び数量は、次頁の作業項目表のとおりであり、詳細は別紙 2「作業項目内訳書」に示すとおり。

作業項目表

作 業 項 目	数 量	備 考
1. 業務準備	1 式	
2. 長寿命化に配慮した更新整備計画の概定	1 式	
2-1. 施設改修費用概定調査	1 式	綾川地区 都城盆地地区
2-2. 整備年次計画概定調査	1 式	一ツ瀬川地区、高鍋川南地区、尾鈴地区、綾川地区、大淀川右岸地区、大淀川左岸地区、都城盆地地区、西諸地区
3. 点検とりまとめ	1 式	

第3－2条（作業の留意点）

業務の実施あたって、特に留意する点は次のとおりとする。

- (1) 更新整備計画における対策工法の検討にあたっては、当該施設が必要な機能及び安全で所要の耐久性を有するとともに維持管理、施工性及び経済性について考慮しなければならない。
- (2) 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- (3) 第2－4条、第2－5条及び共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- (4) 機能保全対策シナリオの検討にあたっては、最新の新素材、新工法などの技術情報の収集に努めた上で、比較検討を行う。新技術や新工法等の選定にあたっては、農業農村整備民間技術情報データベース（NNTD）及び新技術情報システム（NETIS）等を積極的に活用しなければならない。
 - ・農業農村整備民間技術情報データベース（NNTD）については、
http://www.nn-techinfo.jp/mdb_web/MdbTop.do を参照。
 - ・新技術情報システム（NETIS）については、
<http://www.netis.mlit.go.jp/NetisRev/NewIndex.asp> を参照。
- (5) 対策内容の検討にあたっては、事業への適用性や施設管理者の管理体制等を総合的に検討する。
- (6) 数量計算にあたっては、「工事工種の体系化」に基づき作成するものとする。なお、「工事工種の体系化」に該当しない工種や用語については、監督職員と協議するものとする。
 - ・「工事工種の体系化」は、http://www.maff.go.jp/j/nousin/seko/kouzi_kousyu/を参照。

第4章 業務管理

第4－1条（情報共有システム）

- 1 本業務は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより事務の効率化を図る情報共有システムの対象業務である。
- 2 情報共有システムは「工事及び業務の情報共有システム活用要領」（農林水産省 web サイト参照）によるものとする。
- 3 受注者は、発注者から技術上の問題把握、利用にあたっての評価を行うために聞き取り調査等を求められた場合は、これに協力しなければならない。

第5章 打合せ

第5－1条（打合わせ）

共通仕様書1－10条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。

また、初回及び最終回の打合せについては管理技術者が出席するものとする。

初 回	作業着手の段階
第2回	中間打合せ（施設改修費用概定調査段階）
第3回	中間打合せ（整備年次計画概定調査段階）
最終回	報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当者は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

ただし、調査基準価格を下回る価格で契約した場合には、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立合いの上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象とはしない。

その際、管理技術者は共通仕様書第1－11条に定める業務計画書に基づく業務工程等の管理状況を報告しなければならない。

第6章 成果物

第6－1条（成果物）

成果物を共通仕様書第1章第1－17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- （1）成果物の電子媒体（CD-R等）正副2部
- （2）成果物の出力1部（電子媒体の出力、青色表紙金文字入り製本綴じ）

なお、報告書には本業務の要約版を掲載するものとする。

第6－2条（成果物の提出先）

成果物の提出先は、次のとおりとする。

宮崎県都城市志比田町4778-1

九州農政局南部九州土地改良調査管理事務所

第7章 契約変更

第7－1条（契約変更）

業務契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- （1）第2－2条に示す「作業条件」に変更が生じた場合。
- （2）第2－3条に示す「対象施設」に変更が生じた場合。
- （3）第3－1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合。
- （4）第5－1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合。
- （5）第6－1条に示す「成果物」に変更が生じた場合。
- （6）履行期間の変更が生じた場合。
- （7）関係機関及び対外的協議等により業務計画書等に変更が生じた場合。
- （8）その他

第8章 定めなき事項

第8－1条（定めなき事項）

この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

施設名称・対象構造物	構造物の規模	数 量		作業項目 2-1対象施設 下段：貸与資料番号	更新整備計画 策定年度 下段：貸与資料番号	備 考
切原ダム	取水施設 堤体懸垂型取水塔（多孔式ゲート） 放流施設 常時放流ゲート ジェットフロー型ゲート φ250 1 門 利水放流ゲート ディスクバルブ φ315×2 台 1 門 水槽設備 調圧水槽（ボックスタイプ） 1 箇所 除塵機設備 1 式	1	式	—	R 3 ④	
	管理棟建屋 鉄筋コンクリート 2 階建 1 棟 建築面積 187.54 m ² 延床面積 347.90 m ² 電気設備 1 式	1	式	—		
青鹿ダム	取水設備 斜樋ゲート 3 門 取水管 φ800 L=4.00m 放流設備 導水管 φ800 L=247.71m 調圧水槽（ボックスタイプ） 1 箇所 放流（主・副）ゲート φ300 2 門 放流管（鋼管） φ300～φ500 2 門 サブマージドディスクバルブ φ315 1基 除塵機設備 1 式	1	式	—	R 3 ④	
	小水力発電施設 クロスフロー水車 1 基 三相交流発電機 1 基	1	式	—		
宮ヶ原頭首工	フィックスドタイプ無堰頭首工 堤長 10.0m	1	式	—	R 3 ④	
	取水口ゲート ステンレス鋼製スライドゲート B=1.0m H=1.0m 1 門 排砂ゲート ステンレス鋼製スライドゲート B=1.0m H=1.0m 1 門 流量調整ゲート ステンレス鋼製スライドゲート B=0.6m H=0.6m 1 門	3	門	—		
宮ヶ原導水路	開渠工（B1.2m×H0.9m） L=81.22m トンネル工（2r-v3r：2r=1.8m） L=359.84m	441.06	m	—	R 3 ④	
赤石幹線水路	鋼管、ダクタイル鋳鉄管 φ400～φ700 L=3,863.46m	3,863.46	m	—	R 3 ④	
大内幹線水路	ダクタイル鋳鉄管 φ400 L=324.99m	324.99	m	—	R 3 ④	
	大内ファームpond PC タンク V=26,125m ³	1	式	—		
登口第1号幹線水路	鋼管、ダクタイル鋳鉄管 φ300 L=4,161.67m	4,161.67	m	—	R 3 ④	
	銀座第1ファームpond PC タンク V=1,900m	1	式	—		
登口第2号幹線水路	鋼管、ダクタイル鋳鉄管 φ600 L=5,038.06m	5,038.06	m	—	R 3 ④	
	銀座第2ファームpond PC タンク V=9,500m	1	式	—		
鶴戸ノ本幹線水路	ダクタイル鋳鉄管 φ400～φ450 L=526.06m	526.06	m	—	R 3 ④	
	鶴戸ノ本ファームpond PC タンク V=2,800m	1	式	—		
大内原支線水路	ダクタイル鋳鉄管 φ700～φ350 L=292.77m	292.77	m	—	R 3 ④	

施設名称・対象構造物	構造物の規模	数 量		作業項目 2-1対象施設 下段：貸与資料番号	更新整備計画 策定年度 下段：貸与資料番号	備 考
十文字支線水路	ダクタイル鋳鉄管、推進用ダクタイル鋳鉄管 φ 400～φ 700 L=4,263.73m	4,263.73	m	—	R 3 ④	
国光支線水路	ダクタイル鋳鉄管、硬質塩化ビニル管 φ 400～φ 250 L=1,231.36m	1,231.36	m	—	R 3 ④	
持田支線水路	ダクタイル鋳鉄管、推進用ダクタイル鋳鉄管 φ 450～φ 700 L=5,871.66	5,871.66	m	—	R 3 ④	
通山支線水路	ダクタイル鋳鉄管 φ 450 L=1,457.09m	1,457.09	m	—	R 3 ④	
沓袋支線水路	ダクタイル鋳鉄管 φ 350 L=1,219.27m	1,219.27	m	—	R 3 ④	
八方原支線水路	ダクタイル鋳鉄管 φ 250～φ 700 L=2,397.78m	2,397.78	m	—	R 3 ④	
霧島支線水路	ダクタイル鋳鉄管 φ 400 L=746.11m	746.11	m	—	R 3 ④	
平下支線水路	ダクタイル鋳鉄管、硬質塩化ビニル管 φ 250～φ 500 L=2,349.00m	2,349.00	m	—	R 3 ④	
野田原支線水路	ダクタイル鋳鉄管、硬質塩化ビニル管 φ 200～φ 400 L=2,712.81m	2,712.81	m	—	R 3 ④	
水管理システム	水管理制御設備 TM/TC 親局 1 局（中央管理所） 情報処理設備 1 式 監視操作設備 1 式 構内電話設備 1 式 CCTV 設備 1 式 気象観測設備 1 式 TM/TC 子局 2 局 TM 子局 6 局 計装設備 1 式 水位観測設備 2 箇所	1	式	—	R 3 ④	

施設名称・対象構造物	構造物の規模	数 量		作業項目 2-1対象施設	更新整備計画 策定年度	備 考
				下段：貸与資料番号	下段：貸与資料番号	
岩戸原揚水機場	建屋	1	式	—	R 5 ⑥	
	横軸渦巻ポンプ φ300 × 2台 鋼製スクリーン	1	式	—		
	電動機 22kw×2 台	1	式	—		
十文字揚水機場	建屋	1	式	—	R 5 ⑥	
	横軸渦巻ポンプ φ 35 0×2 台 制水ゲート及びスクリーン	1	式	—		
	電動機 45kw×2 台	1	式	—		
下原揚水機場 (市納揚水機場)	建屋	1	式	—	R 5 ⑥	
	横軸渦巻ポンプ φ 25 0×2 台 鋼製スクリーン	1	式	—		
	電動機 22kw×2 台	1	式	—		
竹浜幹線水路 (登口幹線用水路)	明渠部：鉄筋コンクリート台形水路及び矩形水路 B0.65～2.99×H0.67～1.84m トンネル 標準馬蹄形 2R=1.966m 暗 渠 標準馬蹄形 2R=1.966m ほろ形 3R=2.398m 逆サイホン：φ1100×2連 φ1200×1連	9,983	m	—	R 5 ⑥	
主要幹線水路	明渠部：鉄筋コンクリート台形水路 B1.98～4.22×H1.80～2.61m 隧道・暗渠 トンネル 標準馬蹄形 2R=2.54m 逆サイホン φ1200×3連 掛 樋 2.90m×1.80m	6,104	m	—	R 5 ⑥	
通山幹線水路	明渠部：鉄筋コンクリート台形水路及び矩形水路 B1.14～3.02m×H1.12～1.85 隧道・暗渠 トンネル ほろ形 3R=2.70m 暗渠 (1.46～2.84m)×1.38m 逆サイホン：φ1350等 掛樋：(1.55～3.02 m)×1.51m	4,686	m	—	R 5 ⑥	
十文字支線水路	開渠部 大型フリューム 現場打水路B1.30～0.50mH×0.80～0.65 m 暗渠部 HP φ900、1.00m×0.75m サイホンHP φ800	1,555	m	—	R 5 ⑥	
西別府支線水路	開渠部 大型フリューム B0.80m×H0.80m 現場打水路 B1.00～0.27m×H0.80～0.75m 暗渠部HP φ 700 サイホンHP φ450 円形ボックスカルバートφ450	652	m	—	R 5 ⑥	
把言田支線水路	開渠部 二次製品水路 500型 現場打水路B1.10～0.50m×H0.70～0.55m 暗渠部 暗渠工 HP φ800、HP φ500、現場打ち	1,046	m	—	R 5 ⑥	
番野地支線水路	開渠部 大型フリューム B0.90m×H0.80m 現場打水路B1.20～0.40m×H0.80～0.65m 暗渠部 暗渠工 HP φ800、現場打ち サイホン HP φ800、HP φ700	1,046	m	—	R 5 ⑥	
俵橋支線水路	開渠部：現場打水路 B1.15～ 0.45m×H0.65m 暗渠部：暗渠工 HP φ600 サイホン（管径不明）	635	m	—	R 5 ⑥	
稔支線水路	開渠部 大型・U型フリュームB0.90m×H0.70m、500型 現場打水路B1.10～0.45m×H0.65m 暗渠部 暗渠工 HP φ600、現場打ち	627	m	—	R 5 ⑥	
豊原支線水路	開渠部 大型フリューム B1.00m×H0.70m他 現場打水路 B1.30～0.50m×H0.75～0.60m 落差工 暗渠部 暗渠工 B0.90m×H0.70m他	1,179	m	—	R 5 ⑥	
甘付支線水路	開渠部 大型フリュームB1.50m×H0.80m 現場打水路 B1.60～0.45m×H0.85～0.55m ゲート工、落差工 暗渠部 暗渠工 B2.10m×H1.00m他 サイホン（管径不明）	1,081	m	—	R 5 ⑥	
孫谷支線水路	開渠部 大型フリュームB1.10m×H0.80m他 現場打水路 B1.70～0.60m×H1.00～0.70m 除塵施設、分水工、落差工、桝 暗渠部 暗渠工 B1.00m×H0.80m他 サイホン（国道横断）	1,821	m	—	R 5 ⑥	
東原支線水路	開渠部 大型フリュームB1.70m×H1.40m他 現場打水路B1.55～0.50m×H0.90～0.80m L型水路、分水工、落差工 暗渠部 暗渠工B1.20m×H0.80m他 サイホンDCIP φ800 管路工 FRPM φ800	1,766	m	—	R 5 ⑥	
染ヶ丘支線水路	開渠部 大型フリュームB1.00m×H0.90m他 現場打水路B1.40～0.45m×H0.95～0.60m 暗渠部 暗渠工 HP φ800、現場打ち、蓋掛水路 サイホンHP φ1100、HP φ800、HP φ500	1,754	m	—	R 5 ⑥	

施設名称・対象構造物	構造物の規模	作業項目 2-1対象施設		更新整備計画 策定年度	備 考
		数 量		下段：貸与資料番号	
(飛) 第 3 号幹線排水路	土水路	1,766	m	—	R 5 ⑥
十文字排水路	開渠部 柵渠工 1.40m×1.20m他 落差工 L=3m	201	m	—	R 5 ⑥
(降) 開畑地第 1 号幹線排水路	土水路	915	m	—	R 5 ⑥
(降) 開畑地第 2 号幹線排水路	土水路	2,070	m	—	R 5 ⑥
(降) 開畑地第 6 号幹線排水路	土水路	2,030	m	—	R 5 ⑥
(降) 開畑地第 7 号幹線排水路	土水路	636	m	—	R 5 ⑥
(飛) 第 1 号幹線排水路	開渠部 大型フリューム B2.60m×H1.60m他 現場打水路 B2.60m×H1.60m L型水路 B2.60m×H1.60m他 ゲート工、落差工、合流工 暗渠部 暗渠工 B2.50m×1.50m他	1,893	m	—	R 5 ⑥
(飛) 第 2 号幹線排水路	開渠部 大型フリューム B3.0m×1.80m他 現場打水路 B3.0～1.90m×H2.1～1.20m ゲート工 暗渠部 暗渠工 B3.0m×H2.0m他	1,744	m	—	R 5 ⑥
(飛) 第 4 号幹線排水路	開渠部 大型フリューム B1.0m×H1.0m他 現場打水路 B2.1～1.0m×B1.70～0.80m 柵渠工 B1.20m×H1.00m 落差工、ブロック積水路 暗渠部 暗渠工 HP φ1200、B1.50m×H1.20m他	986	m	—	R 5 ⑥
(補) 第 1 号幹線排水路	開渠部 現場打水路 B2.20m×H2.20m他 L型水路 B2.50m×H1.30m他 橋台、減勢工、急流工 暗渠部 暗渠工 B2.50m×H1.80m他	1,035	m	—	R 5 ⑥
(補) 第 2 号幹線排水路	開渠部 大型フリューム B1.60m×H1.20m他 現場打水路(摺付工のみ)、落差工、土水路 暗渠部 暗渠工 B1.60m×H1.20m他	965	m	—	R 5 ⑥
(補) 第 3 号幹線排水路	開渠部 大型フリューム B1.80m×H1.20m他 現場打水路 B2.50～1.60m×H3.10～1.20m 接統柵 暗渠部 暗渠工 HP φ1500他	664	m	—	R 5 ⑥
(補) 第 4 号幹線排水路	開渠部 現場打水路 B2.0m×H1.60m他、落差工 暗渠部 暗渠工 B1.50m×H1.50m	1,539	m	—	R 5 ⑥
尾花放水路	開渠部 大型フリューム B1.50m×H1.20m他 現場打水路 B2.0m～1.0m×H1.50m～1.30m ゲート工、落差工、ブロック積水路、摺付工 暗渠部 暗渠工 B1.50m×H1.20m 暗渠工 ホロ型R-600、B=1.20m	549	m	—	R 5 ⑥
須田久保放水路	開渠部 大型フリューム B1.10m×H0.80m 暗渠部 暗渠工 B0.80m×H0.50m	40	m	—	R 5 ⑥

施設名称・対象構造物	構造物の規模	数 量		作業項目 2-1対象施設 下段：貸与資料番号	更新整備計画 策定年度 下段：貸与資料番号	備 考
東原調整池	型式：均一型フィルダム 堤高：20.8m、堤頂長：302.9m、堤体積：742千m3 余水吐：型式 シュート式	1	式	—	R 5 ⑥	
	取水ゲート ドロップインレット式 観測設備 池敷間隙水圧計 ピエゾ管	1	式	—		
	左岸仮貯水池	1	式	—		
瀬江川頭首工	型 式：フィクストタイプ 堤 高：8.2m，堤 長：26.7m	1	式	—	R 5 ⑥	
	洪水吐ゲート 鋼製ローラーゲート 5.0m×6.7m×1門	1	式	—		
	取水ゲート 鋼製ローラーゲート 3.0m×1.57m×1門	1	式	—		
	放流バルブ スルースゲートφ300 流量計、除塵機、管理施設	1	式	—		
杉安取水工	トンネル r=2.5m 建 屋 鉄筋コンクリート造 減勢槽、管理用ピット	1	式	—	R 5 ⑥	
	取水設備 電動式ボール弁φ1000 除塵設備 レーキ式自動除塵機 機側操作盤	1	式	—		
平原揚水機場	建 屋 鉄筋コンクリート構造 受水槽 鉄筋コンクリート構造	1	式	—	R 5 ⑥	
	横軸両吸込渦巻ポンプ φ700×400 mm×4 台	1	式	—		
	電動機 1,640kw×4 台	1	式	—		
下茶加圧機場	建 屋 鉄筋コンクリート構造 受水槽 鉄筋コンクリート構造 送水路 DCIPφ350	1	式	—	R 5 ⑥	
	横軸両吸込渦巻ポンプ φ200×150×60KW×2 台 横軸片吸込多段渦巻ポンプ φ65×11KW×1 台 圧力タンク 3m3 1 台	1	式	—		
	電気設備	1	式	—		
百合野加圧機場	建 屋 鉄筋コンクリート構造 受水槽 鉄筋コンクリート構造 送水路 DCIPφ350	1	式	—	R 5 ⑥	
	横軸両吸込渦巻ポンプ φ200 鋼製タンク（調整施設）	1	式	—		
	電気設備	1	式	—		
祇園原幹線水路	φ400、SP、DCIP	987	m	—	R 5 ⑥	
牛牧原幹線水路	φ1,100～400、SP、DCIP、FRPM	7,532	m	—	R 5 ⑥	
三財原幹線水路	φ600～350、SP、DCIP	1,616	m	—	R 5 ⑥	
新田原幹線水路	φ1200～600、SP、DCIP	7,806	m	—	R 5 ⑥	
杉安導水路	トンネル 2 区間 2r=1800～2000 サイホン 2 区間 φ1500	3,534	m	—	R 5 ⑥	
瀬江川導水路	トンネル 2r=1800 暗渠 1.6×1.6 サイホン φ1200	3,846	m	—	R 5 ⑥	
西都原幹線水路	φ700～600、SP、DCIP	3,516	m	—	R 5 ⑥	
茶臼原幹線水路	φ2000～700、SP、DCIP	11,498	m	—	R 5 ⑥	
百合野幹線水路	φ400～350、DCIP	413	m	—	R 5 ⑥	
平伊倉幹線水路	φ800～350、STW、DCIP	2,332	m	—	R 5 ⑥	
平原用水路・送水路	φ1800、SP 減勢槽及び放流部 鉄筋コンクリート構造	797	m	—	R 5 ⑥	
	放流設備 緊急放流ゲート ジェットフローゲートφ600 予備ゲート ジェットフローゲートφ600	1	式	—		
水管理施設	中央管理所：1 箇所 無線子局：7 箇所	1	式	—	R 5 ⑥	

施設名称・対象構造物	構造物の規模	数 量		作業項目 2-1対象施設 下段：貸与資料番号	更新整備計画 策定年度 下段：貸与資料番号	備 考
農業分水工	分水工 主放流主ゲート ジェットフローゲート φ950 1 門 主放流副ゲート スルースバルブ φ950 1 門 放流管 φ1400～φ950 1 条 副放流主ゲート ジェットフローゲート φ250 1 門 副放流副ゲート スルースバルブ φ300 1 門	1	式	—	R 4 ⑤	
	放流管 φ400～φ300 1 条 附帯施設 1 式 バルブ室 1 箇所 本体 鉄筋コンクリート構造 屋根 鉄筋コンクリートスラブ構造 建築面積：68.97 m ² 延床面積：73.77 m ² 減勢工 鉄筋コンクリート構造 1 箇所 排泥工 2 箇所	1	式	—		
法ヶ岳導水路	農業分水工（取付水路） 第1号～5号隧道 第1号開渠	3,373.15	m	○ ⑧	R 4 ⑤	
深年導水路	第1号～4号開渠 第1号～3号暗渠 第1号～2号逆サイホン 深年川逆サイホン 第1号水路橋 第1号隧道	1,180.13	m	—	R 4 ⑤	
八重尾導水路	第1号～6号隧道 第1号～2号開渠 第1号～2号水路橋 後川逆サイホン	2,513.34	m	—	R 4 ⑤	
初木導水路	第1号～7号隧道 第1号～2号暗渠 第1号～5号水路橋 三名川逆サイホン	2,202.87	m	—	R 4 ⑤	
	上の原調整池 50m×30.8m×4.8m バイパス水路 ダクタイル鋳鉄管 φ600 L=67.87m 表面被覆工 A=2,202 m ² 除塵機 1 基	1	式	—		
綿原幹線水路	鋼管、ダクタイル鋳鉄管 φ200～φ600 L=3,448.43m	3,448.43	m	—	R 4 ⑤	
森永幹線水路	FRPM、ダクタイル鋳鉄管 φ200～φ900 L=5,749.29m	5,749.29	m	—	R 4 ⑤	
高田原幹線水路	鋼管、ダクタイル鋳鉄管 φ250～φ600 L=4,316.93m	4,316.93	m	—	R 4 ⑤	
川上原幹線水路	FRPM、鋼管 φ400～φ700 L=2,438.06m	2,438.06	m	—	R 4 ⑤	
岩郷原幹線水路	鋼管、ダクタイル鋳鉄管 φ1000～φ1350 L=4,792.33m	4,792.33	m	—	R 4 ⑤	
六野原幹線水路	鋼管 φ900～φ1,200 L=4,904.06m L	4,904.06	m	—	R 4 ⑤	
長園原幹線水路	鋼管、ダクタイル鋳鉄管 φ700～φ900 L=3,392.10m	3,392.10	m	—	R 4 ⑤	
	長園原調整池 30m×47m×25m バイパス水路 ダクタイル鋳鉄管 φ400 L=26.70m 表面被覆工 A=1,939 m ²	1	式	—		
小豆野原幹線水路	鋼管、ダクタイル鋳鉄管 φ300～φ600 L=5,110.87m	5,110.87	m	○ ⑧	R 4 ⑤	
薩摩原幹線水路	ダクタイル鋳鉄管 φ200～φ600 L=1,815.354m	1,815.35	m	—	R 4 ⑤	
佐土原幹線水路	鋼管、ダクタイル鋳鉄管、更正管 φ350～φ800 L=10,566.66m	10,566.66	m	—	R 4 ⑤	

施設名称・対象構造物	構造物の規模	数 量		作業項目 2-1対象施設 下段：貸与資料番号	更新整備計画 策定年度 下段：貸与資料番号	備 考
水管理施設	水管理制御設備 TM/TC 親局 1 局 TM/TC 設備 1 式、情報処理設備 1 式 監視操作設備 1 式、データ処理装置 1 式 時計装置 1 式、ソフトウェア 1 式 電気設備 1 式 TM/TC 子局 6 局 （農業分水工局、森永・高田原局、川上原局、上の原局、岩郷原・小豆野原局、長園原局） TM/TC 設備 1 式、計装設備 1 式 電気設備 1 式、操作設備 1 式 TM 子局 1 局（法ヶ岳局（法ヶ岳管理所）） TM 設備 1 式、計装設備 1 式 電気設備 1 式、操作設備 1 式 TM/TC 孫局 1 局（薩摩原局） TM/TC 設備 1 式、計装設備 1 式 電気設備 1 式、操作設備 1 式	1	式	○ ⑧	R 4 ⑤	

施設名称・対象構造物	構造物の規模	作業項目 2-1対象施設		更新整備計画 策定年度	備 考
		数 量		下段：貸与資料番号	
広沢ダム	型式：重力式コンクリートダム 堤高：62.55m、堤頂長：199m、堤体積：167千m3、 流域面積：43.0km2 洪水吐型式：自由越流方式 取水ゲート、保安ゲート、制水ゲート 機側操作版	1	式	—	R 5 ⑥
	水管理システム 親局 1箇所、子局14箇所	1	式	—	
岩前頭首工	形式：フィックスドタイプ、流域面積：35km2、 堤高：3.3 m、堤長：27.5 m、取水量：0.82 m3/s	1	式	—	R 5 ⑥
	取水ゲート 扉体1.1m×1.1m 1門 取水ゲート開閉装置 土砂吐ゲート 扉体1.5m×2.25m 1門 土砂吐ゲート開閉装置	1	式	—	
	電気設備	1	式	—	
二反野原揚水機場	建屋 R C造	1	式	—	R 5 ⑥
	横軸片吸込多段渦巻 口径 125 mm 吐出力 1.32m3/min 全揚程 85m 回転数 1750min 出力 37kW	1	式	—	
漆野原第1号幹線水路	トンネル：鉄筋、無筋、1円弧 B=1.4m L=3,723m 開水路：擁壁型フルーム水路 B=1.4m L=2,429m 暗 渠：鉄筋コンクリート L= 109m サイフォン：円形 r=0.9m 鉄系 L= 47m 樹脂系プラスチック L= 190m 水路橋：鉄筋コンクリート B=1.4m L= 149m パイプライン L= 110m	6,758	m	—	R 5 ⑥
	漆野原1号調整池、PC擁壁、V=3,900m3	1	式	—	
幹線導水路	トンネル：ほろ型 3r=2.7m L=6,567m 鉄筋及び無筋コンクリート覆工 暗渠：H1.8m×B1.8m L=84m 鉄筋コンクリート構造	6,651	m	—	R 5 ⑥
	内山調整池、RC擁壁、V=25,000m3	1	式	—	
第1号幹線水路	φ800～1350、DCIP	10,257	m	—	R 5 ⑥
	高浜ファームpond、PCタンク、V=3,350m3	1	式	—	
第2号幹線水路	φ800、DCIP	4,989	m	—	R 5 ⑥
	倉永調圧水槽、RC構造	1	式	—	
第3号幹線水路	φ1100～900、DCIP	2,467	m	—	R 5 ⑥
	飯田ファームpond、PCタンク、V=4,250m3	1	式	—	
第4号幹線水路	φ450～1100、DCIP	23,903	m	—	R 5 ⑥
	垂水・蓮ヶ池ファームpond、PCタンク、V=3,050m3	1	式	—	
二反野原送水路	φ250、DCIP	508	m	—	R 5 ⑥
	二反野原ファームpond、PCタンク、V=1,500m3	1	式	—	
二反野原加圧機場	R C造	1	式	—	R 5 ⑥
	加圧ポンプ・原動機 φ125×22kw 2台 保圧ポンプ・原動機 φ65×5.5kw 2台	1	式	—	
	電気設備	1	式	—	
1号支線水路	φ500～700、DCIP	7,677	m	—	R 5 ⑥
2号支線水路	φ150、DCIP	749	m	—	R 5 ⑥
	柿木原ファームpond、PC擁壁、V=1,050m3	1	式	—	
柿木原加圧機場	建屋 R C造	1	式	—	R 5 ⑥
	加圧ポンプ・原動機 φ125×22kw 2台 保圧ポンプ・原動機 φ65×5.5kw 1台	1	式	—	
	電気設備	1	式	—	

施設名称・対象構造物	構造物の規模	数 量		作業項目 2-1対象施設	更新整備計画 策定年度	備 考
				下段：貸与資料番号	下段：貸与資料番号	
漆野原 2 号幹線水路	φ 400～900、FRPM	3, 189	m	—	R 5 ⑥	
	漆野原 2 号調整池、堀込式合成ゴムシートライニング、 V=12, 700m ³	1	式	—		
	漆野原 3 号調整池、堀込式合成ゴムシートライニング、 V= 3, 500m ³	1	式	—		
	一里山ファームpond、RC擁壁、V=16, 000m ³	1	式	—		
久木野加圧機場	建屋：R C 造	1	式	—	R 5 ⑥	
	防霜ポンプ・発動機 φ 350×240kw 2 台 通年ポンプ・発動機 φ 200×90kw 2 台 加圧ポンプ・発動機 φ 100×18. 5kw 2 台	1	式	—		
	電気設備	1	式	—		
漆野原 3 号幹線水路	φ 350～300、FRPM、VP	3, 743	m	—	R 5 ⑥	
	紙屋ファームpond、PCタンク、V=2, 000m ³	1	式	—		
黒園原加圧機場	建屋：R C 造	1	式	—	R 5 ⑥	
	高位系加圧ポンプ φ 100×22kw 2 台 高位系保圧ポンプ φ 50×5. 5kw 1 台 低位系加圧ポンプ φ 100×22kw 2 台 低位系保圧ポンプ φ 50×5. 5kw 1 台	1	式	—		
	電気設備	1	式	—		
水管理施設	中央管理事務所(土地改良区事務所) a) 広沢ダム管理事務所 b) 頭首工局 岩前 c) 調整池局 漆野原 d) 中継局 小田元 e) 雨量局 内山 f) 放流警報局 第1～第8	1	式	—	R 5 ⑥	

施設名称・対象構造物	構造物の規模	作業項目 2-1対象施設		更新整備計画 策定年度	備 考
		数 量		下段：貸与資料番号	
天神ダム	型式：中心遮水ゾーン型ロックフィルダム 堤高：62.5m、堤頂長：441.7m、堤体積：2,221千m3、 流域面積：10.24km2 洪水吐型式：側溝式	1	式	—	R 5 ⑥
	(取水設備) 取水ゲートφ1100×5か所 取水放流ゲート φ650ジェットフローゲート (主) φ650スルースバルブ (副)	1	式	—	
	(放流設備) 河川維持放流ゲート φ200×ジェットフローゲート (主) φ250スルースバルブ (副) 非常放流ゲートφ1100×ジェットフローゲート (主) φ1100高圧スルースバルブ (副)	1	式	—	
	(選択放流施設) 河川維持放流用 シリンダーゲート4段 (φ500～φ1100) 緊急放流用 スライドゲート B1350×H1350 1門	1	式	—	
	(ダム管理設備) 情報伝達系、情報処理系、監視制御系、現場系、伝送 回路系、電源系 (ダム挙動管理設備) データ収録装置、データ処理装置、観測装置	1	式	—	
	小水力発電装置	1	式	—	
角上揚水機場	建屋：RC 構造	1	式	—	R 5 ⑥
	横軸片吸込渦巻ポンプφ100×2台	1	式	—	
	三相巻線型誘導電動機 55kw×2 台	1	式	—	
幹線導水路	水路トンネル：3R=2.7m、L=2859.38m	2,859	m	—	R 5 ⑥
	除塵機、ネット形回動式	1	式	—	
	PCタンク、V=5,000m3、φ22.6、H=12.4m	1	式	—	
	PCタンク、V=3,800m3、φ24.9、H=8.0m	1	式	—	
前平幹線水路	φ1,500～500、SP、DCIP	14,068	m	—	R 5 ⑥
	梅谷ファームpond、PCタンク、V=8,200m3	1	式	—	
	角上ファームpond、RC擁壁、V=1,940m3	1	式	—	
田野幹線水路	φ350～1000、SP、DCIP	12,207	m	—	R 5 ⑥
	鹿村野ファームpond、PCタンク、V=4,400m3	1	式	—	
北今泉幹線水路	φ350～700、SP、DCIP	6,533	m	—	R 5 ⑥
	北今泉ファームpond、PCタンク、V=3,500m3	1	式	—	
七野幹線水路	φ400～700、DCIP	3,105	m	—	R 5 ⑥
	七野ファームpond、PCタンク、V=1,800m3	1	式	—	
石久保支線水路	φ350、DCIP	218	m	—	R 5 ⑥
	石久保ファームpond、PCタンク、V=3,000m3	1	式	—	
八重支線水路	φ500～700、SP、DCIP	2,765	m	—	R 5 ⑥
元野支線水路	φ200～350、DCIP	443	m	—	R 5 ⑥
	元野ファームpond、PCタンク、V=1,600m3	1	式	—	
角上送水路	φ200、DCIP	2,307	m	—	R 5 ⑥
	鏡洲ファームpond、RC擁壁、V=1,200m3	1	式	—	

施設名称・対象構造物	構造物の規模	作業項目 2-1対象施設		更新整備計画 策定年度	備 考
		数 量		下段：貸与資料番号	
木之川内ダム	形式：中心遮水ゾーン型ロックフィルダム 堤高：64.3m、堤頂長：409.7m 堤体積：1,501千m ³ 、流域面積：23.5km ² 洪水吐型式：越流式側水路型 （自由越流方式）	1	式	—	R 5 ⑥
田野頭首工	形式：フィックスドタイプ 流域面積：18.4km ² 、堤高：2.0 m、 堤長：13.0 m、取水量：4.081 m ³ /s	1	式	—	R 5 ⑥
木之川内導水路	トンネル L=9,130.98m、 パイプライン L=67.16 m トランシジョン・暗渠工・落差工等 L=425.73m	9,624.00	m	—	R 5 ⑥
前田北揚水機場	建屋 鉄筋コンクリート造平屋建	1	式	—	R 5 ⑥
	横軸片吸込多段渦巻きポンプ φ125×2台	1	式	—	
	電気設備 機器総数 4個	1	式	—	
田辺揚水機場	建屋 鉄筋コンクリート造平屋建	1	式	—	R 5 ⑥
	横軸片吸込単段渦巻きポンプ φ150×2台	1	式	—	
	電気設備 機器総数 83個	1	式	—	
宮ノ原揚水機場	建屋 鉄筋コンクリート造平屋建	1	式	—	R 5 ⑥
	横軸片吸込多段渦巻きポンプ φ150×2台	1	式	—	
	電気設備 機器総数 26個	1	式	—	
五十市揚水機場	建屋 鉄筋コンクリート造平屋建	1	式	—	R 5 ⑥
	横軸片吸込多段渦巻きポンプ φ250×2台	1	式	—	
	電気設備 機器総数 64個	1	式	—	
弘川揚水機場	建屋 鉄筋コンクリート造平屋建	1	式	—	R 5 ⑥
	横軸両吸込単段渦巻きポンプ φ250×2台	1	式	—	
	電気設備 機器総数 74個	1	式	—	
大浦揚水機場	建屋 鉄筋コンクリート造平屋建	1	式	—	R 5 ⑥
	横軸両吸込単段渦巻きポンプ φ200×2台	1	式	—	
	電気設備 機器総数 79個	1	式	—	
王子原揚水機場	建屋 鉄筋コンクリート造平屋建	1	式	○ ⑦	R 5 ⑥
	横軸片吸込多段渦巻きポンプ φ200×2台	1	式		
	電気設備	1	式		
前田南加圧機場	建屋 鉄筋コンクリート造平屋建	1	式	—	R 5 ⑥
	横軸片吸込単段渦巻きポンプ φ150×2台	1	式	—	
	電気設備 機器総数20個	1	式	—	
浜ノ段加圧機場	建屋 鉄筋コンクリート造平屋建	1	式	○ ⑦	R 5 ⑥
	横軸片吸込単段渦巻きポンプ φ80×2台 (P1) 横軸片吸込単段渦巻きポンプ φ80×2台 (P2) 横軸片吸込単段渦巻きポンプ φ80×2台 (P3)	1	式		
	電気設備 機器総数 149個	1	式		

施設名称・対象構造物	構造物の規模	数 量		作業項目 2-1対象施設	更新整備計画 策定年度	備 考
				下段：貸与資料番号	下段：貸与資料番号	
山内加圧機場	建屋 鉄筋コンクリート造平屋建	1	式	—	R 5 ⑥	
	横軸片吸込多段渦巻きポンプ φ150×2台 横軸片吸込多段渦巻きポンプ φ65×2台（保圧P） 横軸片吸込多段渦巻きポンプ φ150×2台（県営） 横軸片吸込多段渦巻きポンプ φ50×2台（保圧P）	1	式	—		
	電気設備	1	式	—		
1 号幹線水路	圧力トンネル部900FRPM, DCIP、管水路部900～300SP, DCIP	33,300	m	—	R 5 ⑥	
	宮ノ原ファームpond PCタンク、V=3,328m3	1	式	—		
前田南幹線水路	φ400、SP, DCIP	1,334.00	m	—	R 5 ⑥	
	前田南ファームpond RCタンク、V=2,338m3	1	式	—		
前田南支線水路	φ400、DCIP	1,401.00	m	—	R 5 ⑥	
前田北幹線水路	φ350～200、DCIP	5,554.00	m	—	R 5 ⑥	
	前田北ファームpond PCタンク、V=1,732m3	1	式	—		
江平幹線水路	φ500～450、DCIP	3,558.00	m	—	R 5 ⑥	
	江平ファームpond PCタンク、V=4,400m3	1	式	—		
江平支線水路	φ600～450、DCIP	3,584.00	m	—	R 5 ⑥	
有水幹線水路	φ400～300、DCIP	2,283.00	m	—	R 5 ⑥	
	有水ファームpond、PCタンク、V=3,123m3	1	式	—		
	江平ファームpond、PCタンク、V=2,321m3	1	式	—		
西久保支線水路	φ450～400、DCIP、SP	2,627.00	m	—	R 5 ⑥	
田辺支線水路	φ400～300、DCIP、SP	2,432.00	m	—	R 5 ⑥	
大井手幹線水路	φ300～200、DCIP、VP	990.00	m	—	R 5 ⑥	
	大井手ファームpond PCタンク、V=1,753m3	1	式	—		
大井手支線水路	φ300、DCIP	654.00	m	—	R 5 ⑥	
前方幹線水路	φ450、DCIP	1,417.00	m	—	R 5 ⑥	
	前方ファームpond、PCタンク、V=5,091m3	1	式	—		
京陣原支線水路	φ600～400、DCIP、SP	3,416.00	m	—	R 5 ⑥	
高才幹線水路	φ300、DCIP	48.00	m	—	R 5 ⑥	
	高才ファームpond、PCタンク、V=1,670m3	1	式	—		
宮ノ原支線水路	φ400～300、DCIP、SP	2,475.00	m	—	R 5 ⑥	
2 号幹線水路	φ1100～350、SP、DCIP	34,866.00	m	—	R 5 ⑥	
	王子原ファームpond PCタンク、V=3,907m3	1	式	—		
百原幹線水路	φ450、DCIP	520.00	m	—	R 5 ⑥	
	百原ファームpond、PCタンク、V=3,522m3	1	式	—		
大堀原支線水路	φ450～350、DCIP	2,611.00	m	—	R 5 ⑥	
浜ノ段幹線水路	φ300、DCIP	53.00	m	—	R 5 ⑥	
	浜ノ段ファームpond PCタンク、V=2,790m3	1	式	—		

施設名称・対象構造物	構造物の規模	数 量		作業項目 2-1対象施設	更新整備計画 策定年度	備 考
				下段：貸与資料番号	下段：貸与資料番号	
山内幹線水路	φ 400、DCIP	21.00	m	—	R 5 ⑥	
	山内ファームpond、PCタンク、V=6, 297m ³	1	式	—		
山内支線水路	φ 450～400、DCIP	2, 946.00	m	—	R 5 ⑥	
諏訪原支線水路	φ 300、DCIP	929.00	m	—	R 5 ⑥	
牧之原幹線水路	φ 400、DCIP	137.00	m	—	R 5 ⑥	
	五十市ファームpond PCタンク、V=7, 490m ³	1	式	—		
月野原支線水路	φ 350、DCIP	1, 225.00	m	—	R 5 ⑥	
牧之原支線水路	φ 500～350、DCIP	2, 762.00	m	—	R 5 ⑥	
五十市支線水路	φ 400、DCIP	3, 577.00	m	—	R 5 ⑥	
弘川幹線水路	φ 450～400、DCIP	1, 306.00	m	—	R 5 ⑥	
	弘川ファームpond、PCタンク、V=4, 005m ³	1	式	—		
	大浦ファームpond、PCタンク、V=4, 398m ³	1	式	—		
梅北支線水路	φ 450～350、DCIP	4, 373.00	m	—	R 5 ⑥	
大浦支線水路	φ 450～300、DCIP	2, 811.00	m	—	R 5 ⑥	
横尾原支線水路	φ 500～250、DCIP、VP	2, 464.00	m	—	R 5 ⑥	
3 号幹線水路	φ 500～400、SP、DCIP	3, 939.00	m	—	R 5 ⑥	
	万ヶ塚ファームpond PCタンク、V=5, 250m ³	1	式	—		
長尾下幹線水路	φ 300、SP、DCIP	1, 159.00	m	—	R 5 ⑥	
	長尾下ファームpond PCタンク、V=2, 043m ³	1	式	—		
長尾下支線水路	φ 350、DCIP	760.00	m	—	R 5 ⑥	
志和地支線水路	φ 600～250、DCIP、SP	5, 578.00	m	—	R 5 ⑥	
水管理施設	局1局、TM子局18局、TM/TC子局1局	1	式	—	R 5 ⑥	

施設名称・対象構造物	構造物の規模	作業項目 2-1対象施設		更新整備計画 策定年度	備 考
		数 量		下段：貸与資料番号	
浜ノ瀬ダム	型式：重力式コンクリートダム 堤高：62.5m、堤頂長：183.0m、堤体積：208千m3、流域面積：54.5km2 洪水吐型式：自由越流方式	1	式	— ⑤	
浜ノ瀬幹線水路	トンネルφ2300 L=5.4km、パイプラインφ1800～1650、SP L=2.2km	7,584	m	—	R 4
	坂下ファームpond、PCタンク、V=16,700m3	1	式	— ⑤	
岡原揚水機場	建屋 鉄筋コンクリート構造	1	式	—	R 4 ⑤
	岡原系統：横軸片吸込多段渦巻きポンプ φ125×2 大平系統：横軸片吸込多段渦巻きポンプ φ65×2台	1	式	—	
	電気設備 原動機 岡原系統：かご型、高圧、85.3kw、2台 大平系統：かご型、高圧、7.5kw、2台	1	式	—	
大河平揚水機場	建屋 鉄筋コンクリート構造	1	式	—	R 4 ⑤
	横軸片吸込単段渦巻きポンプ φ125×1台 横軸片吸込単段渦巻きポンプ φ80×1台	1	式	—	
	電気設備 原動機 かご型、低圧、30kw、1台 かご型、低圧、11kw、1台	1	式	—	
入佐揚水機場	建屋 鉄筋コンクリート構造	1	式	—	R 4 ⑤
	横軸片吸込多段渦巻きポンプ φ150×2台	1	式	—	
	電気設備 かご形、高圧、45kw、1台	1	式	—	
出水揚水機場	建屋 鉄筋コンクリート構造	1	式	—	R 4 ⑤
	横軸片吸込単段渦巻きポンプ φ80×2台	1	式	—	
	電気設備 かご形、低圧、15kw	1	式	—	
白鳥揚水機場	建屋 鉄筋コンクリート構造	1	式	—	R 4 ⑤
	横軸片吸込多段渦巻きポンプ φ150×2台	1	式	—	
	電気設備 かご形、高圧、37kw	1	式	—	
尾八重野揚水機場	建屋 鉄筋コンクリート構造	1	式	—	R 4 ⑤
	横軸片吸込多段渦巻きポンプ φ100×2台	1	式	—	
	電気設備 かご形、高圧、76.3kw	1	式	—	
南ヶ丘揚水機場	建屋 鉄筋コンクリート構造	1	式	—	R 4 ⑤
	横軸片吸込多段渦巻きポンプ φ250×2台	1	式	—	
	電気設備 かご形、高圧、172.0kw	1	式	—	
瀬田尾揚水機場	建屋 鉄筋コンクリート構造	1	式	—	R 4 ⑤
	横軸片吸込多段渦巻きポンプ φ150×2台	1	式	—	
	電気設備 かご形、高圧、45kw	1	式	—	
環野揚水機場	建屋 鉄筋コンクリート構造	1	式	—	R 4 ⑤
	横軸片吸込多段渦巻きポンプ φ150×2台	1	式	—	
	電気設備 かご形、高圧、144.07kw	1	式	—	
小林えびの幹線水路	φ1200～400、DCIP	21,150.00	m	— ⑤	
野尻高原幹線水路	φ1650～450、DCIP、SP	18,880.00	m	— ⑤	

施設名称・対象構造物	構造物の規模	数 量		作業項目 2-1対象施設	更新整備計画 策定年度	備 考
				下段：貸与資料番号	下段：貸与資料番号	
小林高原幹線水路	φ 1200～600、DCIP	12,005.00	m	—	R 4 ⑤	
	旭台ファームpond、RCタンク（矩形）、V=7,889m ³	1	式	—		
野尻幹線水路	φ 1000～900、DCIP	2,335.00	m	—	R 4 ⑤	
大平支線水路	φ 500～150、DCIP、PVC	2,616.00	m	—	R 4 ⑤	
	大平ファームpond、PCタンク、V=514m ³	1	式	—		
岡原支線水路	φ 300～200、DCIP	2,350.00	m	—	R 4 ⑤	
	岡原ファームpond、RCタンク（矩形）、V=856m ³	1	式	—		
中野支線水路	φ 300、PVC	1,090.00	m	—	R 4 ⑤	
	中野ファームpond、PCタンク、V=2,842m ³	1	式	—		
大河平第 1 支線水路	φ 250、PVC	1,230.00	m	—	R 4 ⑤	
	大河平第 1 ファームpond、PCタンク、V=1,702m ³	1	式	—		
深草支線水路	φ 300～200、PVC	2,083.00	m	—	R 4 ⑤	
	深草ファームpond、PCタンク、V=1,462m ³	1	式	—		
大河平第 2 支線水路	φ 300～250、PVC	2,536.00	m	—	R 4 ⑤	
	大河平第 2 ファームpond、PCタンク、V=1,314m ³	1	式	—		
南ヶ丘支線水路	φ 450～300、DCIP	1,490.00	m	—	R 4 ⑤	
	南ヶ丘ファームpond、PCタンク、V=4,790m ³	1	式	—		
山中支線水路	φ 500～300、PVC	438.00	m	—	R 4 ⑤	
	山中ファームpond、PCタンク、V=2,150m ³	1	式	—		
旭台支線水路	φ 300～250、PVC	40.00	m	—	R 4 ⑤	
瀬田尾支線水路	φ 400～250、DCIP、PVC	190.00	m	—	R 4 ⑤	
花堂支線水路	φ 500～250、PVC	1,654.00	m	—	R 4 ⑤	
環野支線水路	φ 350、DCIP	6,905.00	m	—	R 4 ⑤	
	環野ファームpond、PCタンク、V=3,500m ³	1	式	—		
入佐支線水路	φ 300、PVC	679.00	m	—	R 4 ⑤	
	入佐ファームpond、PCタンク、V=3,462m ³	1	式	—		
麓支線水路	φ 300、DCIP	4,160.00	m	—	R 4 ⑤	
	麓ファームpond、PCタンク、V=1,732m ³	1	式	—		
出水支線水路	φ 700～150、DCIP、PVC	1,497.00	m	—	R 4 ⑤	
	出水ファームpond、PCタンク、V=857m ³	1	式	—		
白鳥支線水路	φ 300、PVC	547.00	m	—	R 4 ⑤	
	白鳥ファームpond、PCタンク、V=1,522m ³	1	式	—		
尾八重野支線水路	φ 200、DCIP	3,401.00	m	—	R 4 ⑤	
	尾八重野ファームpond、PCタンク、V=1,450m ³	1	式	—		

施設名称・対象構造物	構造物の規模	数 量		作業項目 2-1対象施設	更新整備計画 策定年度	備 考
				下段：貸与資料番号	下段：貸与資料番号	
長江浦支線水路	φ 400～300、PVC	628.00	m	—	R 4 ⑤	
	長江浦ファームpond、PCタンク、V=2,191m3	1	式	—		
山之口原支線水路	φ 400～250、DCIP、PVC	1,130.00	m	—	R 4 ⑤	
	山之口原ファームpond、PCタンク、V=3,003m3	1	式	—		
堤支線水路	φ 450～250、DCIP、PVC	2,093.00	m	—	R 4 ⑤	
	大萩・堤ファームpond、PCタンク、V=4,469m3	1	式	—		
鹿児山支線水路	φ 400～250、DCIP	1,426.00	m	—	R 4 ⑤	
	鹿児山ファームpond、PCタンク、V=3,703m3	1	式	—		
後川内支線水路	φ 450～300、DCIP、PVC	4,812.00	m	—	R 4 ⑤	
	後川内ファームpond、PCタンク、V=5,265m3	1	式	—		
八所支線水路	φ 200、DCIP、PVC	238.00	m	—	R 4 ⑤	
	八所ファームpond、PCタンク、V=2,214m3	1	式	—		
大沢津支線水路	φ 250、DCIP	1,022.00	m	—	R 4 ⑤	
	大沢津ファームpond、PCタンク、V=2,050m3	1	式	—		
相牟田支線水路	φ 900～250、DCIP	3,720.00	m	—	R 4 ⑤	
	相牟田ファームpond、PCタンク、V=2,219m3	1	式	—		
猿瀬支線水路	φ 250、DCIP	2,083.00	m	—	R 4 ⑤	
	猿瀬ファームpond、PCタンク、V=2,602m3	1	式	—		
水管理施設	親局1局、TM子局13局、孫局6局	1	式	—	R 4 ⑤	

【作業項目内訳表】

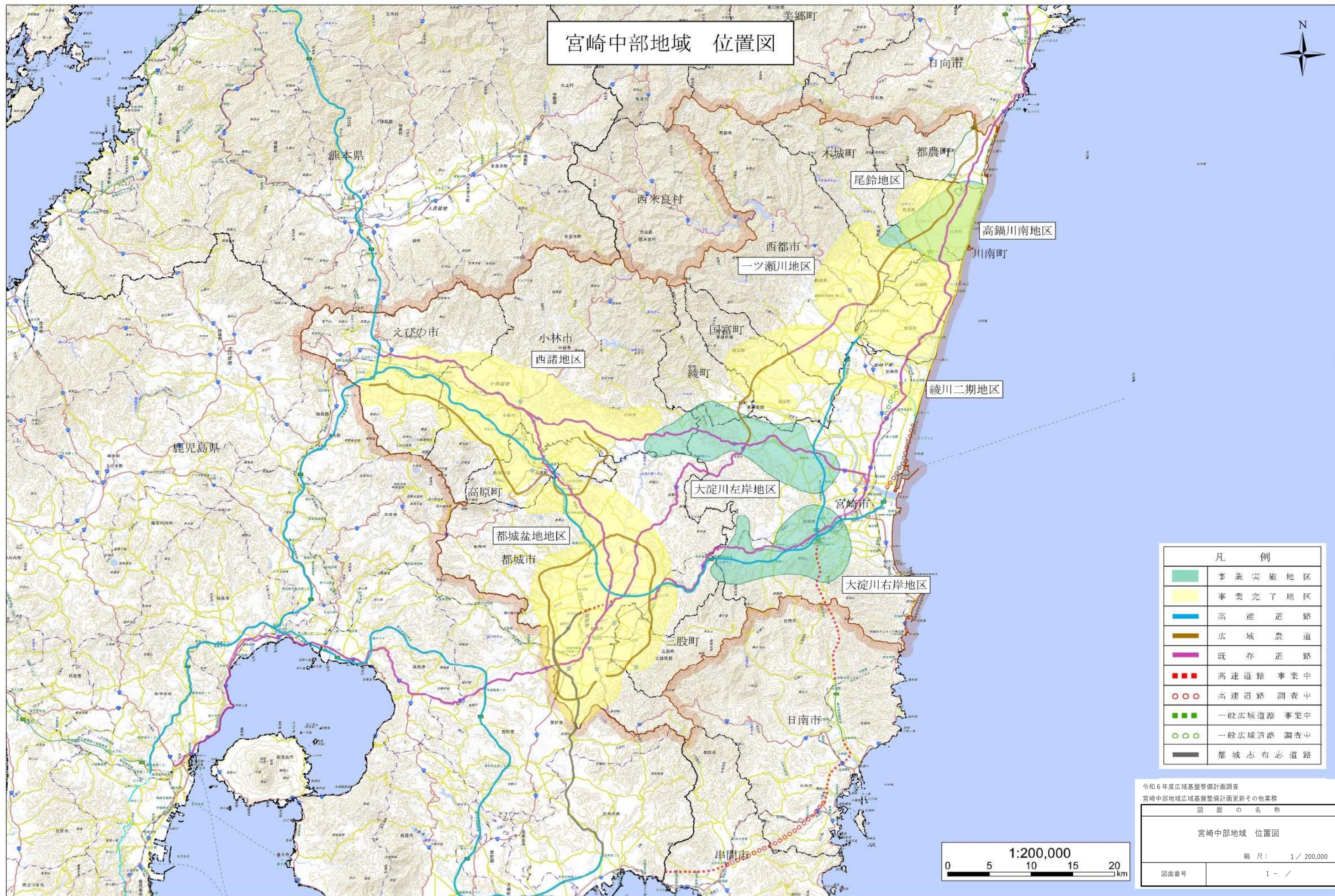
別紙2

作 業 項 目	作 業 内 容	作 業 実 施
1 業務準備	貸与資料、その他参考とする資料等を把握・整理し、業務計画書を作成する。	○
2 長寿命化に配慮した更新整備計画の概定		
2-1. 施設改修費用概定調査	過年度概定した、健全度及び施設ごとの改修費用について、昨年度実施した機能診断調査業務の成果（別紙1「作業項目 2-1 対象施設」参照）に基づいて更新を行う。 (対象地区) 綾川地区、都城盆地地区	○
2-2. 整備年次計画概定調査	過年度に作成した整備年次計画（別紙1「更新整備計画策定年度」参照）について、令和7年度から40年間を対象期間としたグルーピング等の見直しを行い、各地区の整備年次計画を概定する。 なお、グルーピングごとの概算総事業費の算定に当たっては、過年度に算定している概算総事業費について、最新の支出済費用換算係数等の諸係数を用いて見直しを行う。 (対象地区) 一ツ瀬川地区、高鍋川南地区、尾鈴地区、綾川地区、大淀川右岸地区、大淀川左岸地区、都城盆地地区、西諸地区	○
3 点検取りまとめ	各作業項目の成果物の点検、取りまとめ及び報告書の作成を行う。	○

令和6年度 広域基盤整備計画調査
宮崎中部地域広域基盤整備計画更新その他 業務

図 面 目 録

番号	図 面 名 称	枚数	備 考
1	宮崎中部地域 位置図	1	
2	宮崎中部地域 造成施設配置図	8	一ツ瀬川地区 高鍋川南地区 尾鈴地区 綾川地区 大淀川左岸地区 大淀川右岸地区 都城盆地地区 西諸地区
計		9	



宮崎中部地域 位置図

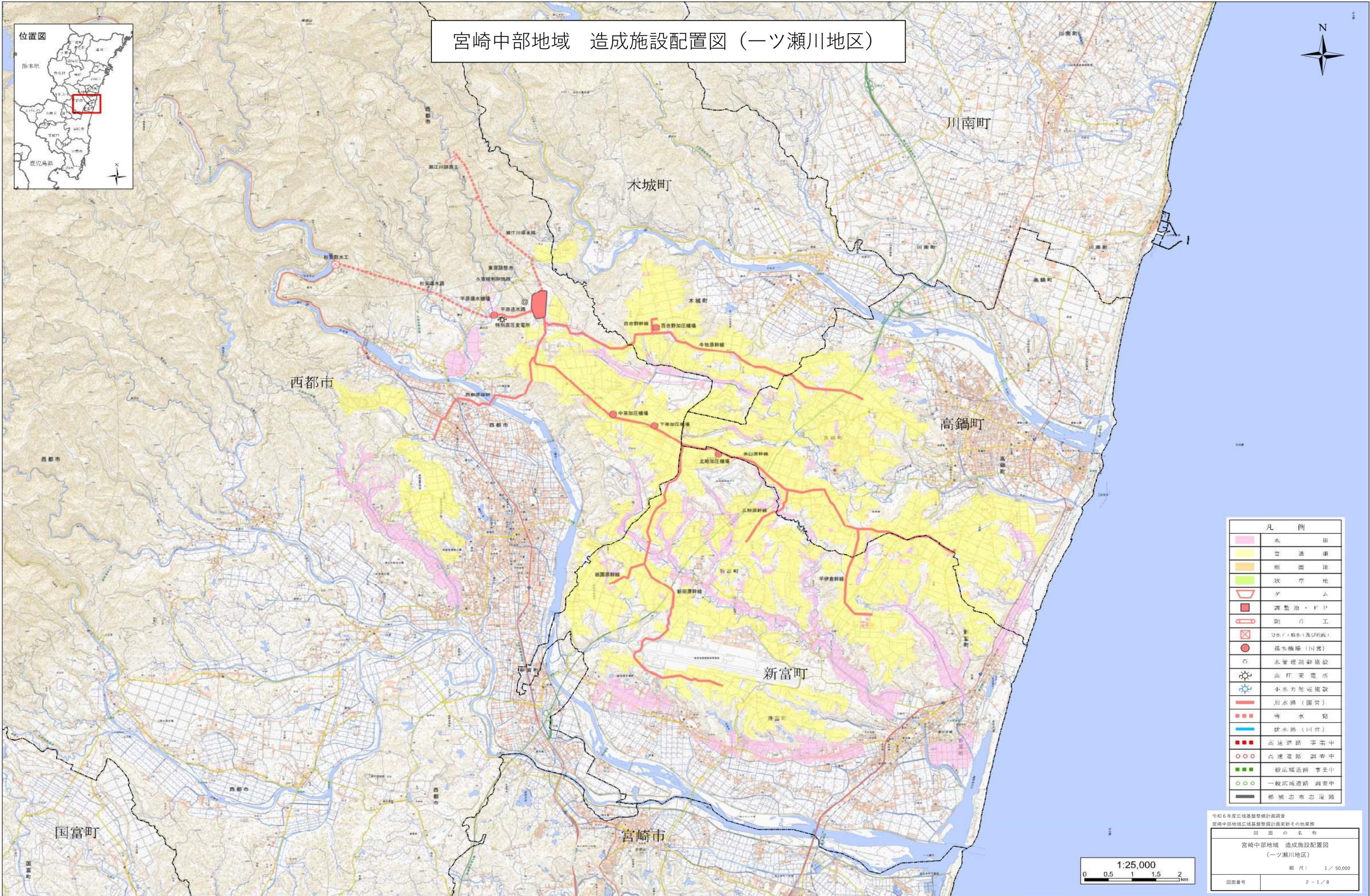
凡 例	
	事業実施地区
	事業完了地区
	高速道路
	広域農道
	既存道路
	高速道路 事業中
	高速道路 調査中
	一般広域道路 事業中
	一般広域道路 調査中
	都城志布志道路

令和6年度広域基盤整備計画調査
宮崎中部地域広域基盤整備計画更新その他業務

図面の名称	
宮崎中部地域 位置図	
縮尺: 1/200,000	
図面番号	1 - /

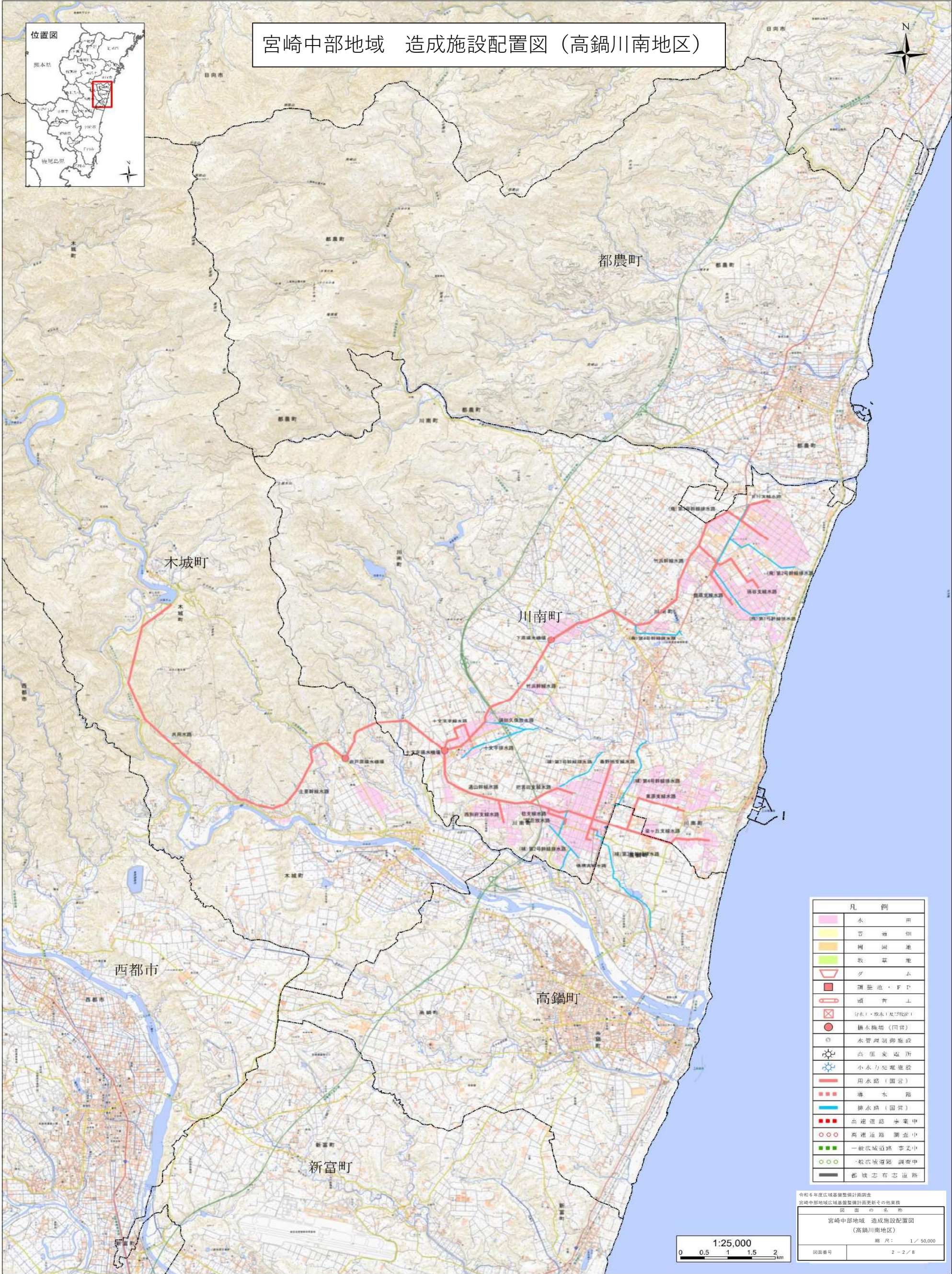


宮崎中部地域 造成施設配置図（一ツ瀬川地区）



凡 例	
	水 田
	普 通 渠
	樹 園 地
	牧 草 地
	ダ ム
	調整池・貯水池
	頭 首 工
	分水（・取水）及び配流
	揚水機揚（国営）
	水管制御施設
	高 圧 変 電 所
	小水力発電施設
	川本筋（国営）
	導 水 路
	排水路（国営）
	高速道路 事業中
	高速道路 調査中
	一般広域道路 事業中
	一般広域道路 調査中
	都 道 志 布 道 路

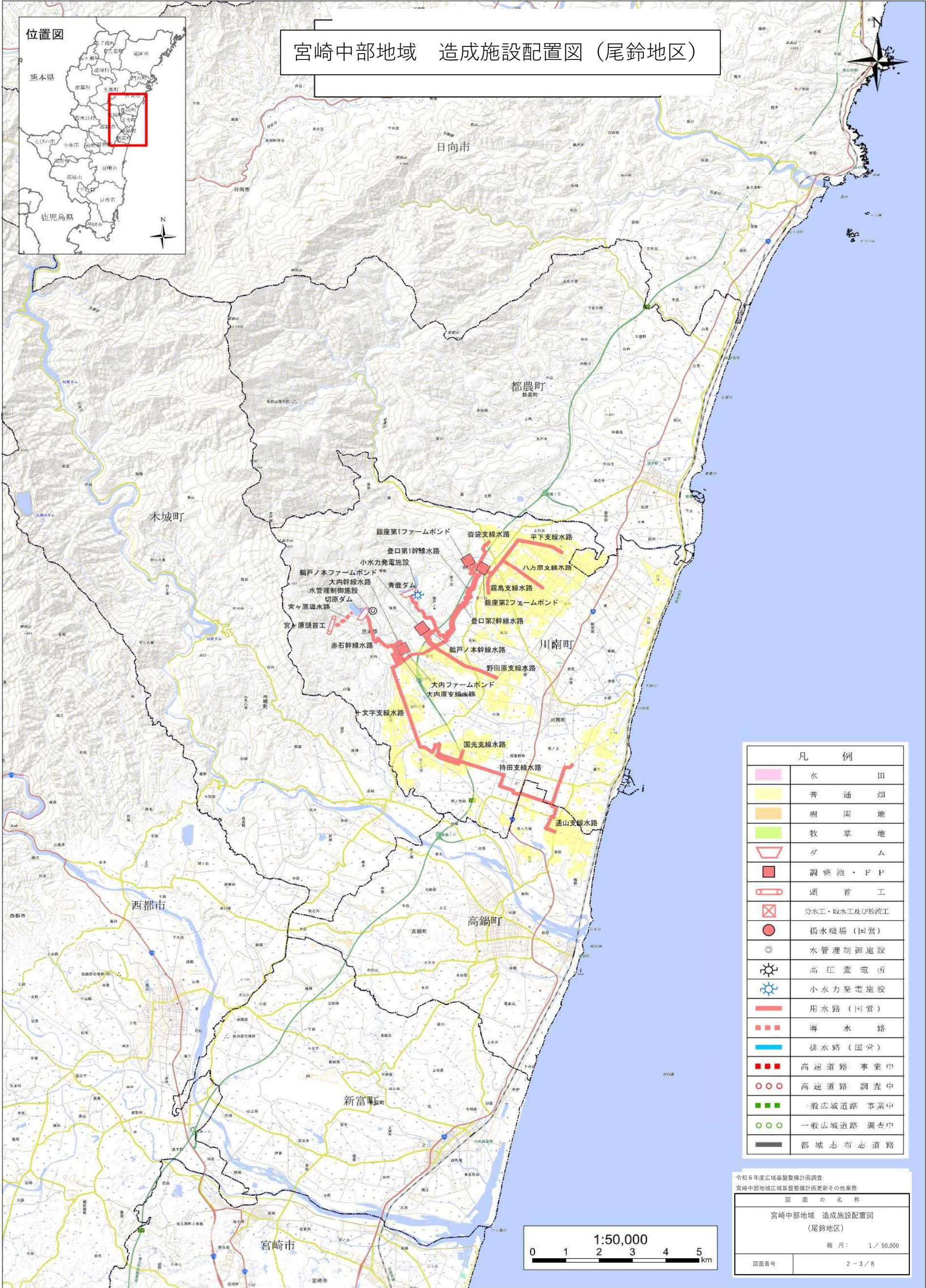
令和6年度広域基盤整備計画調査 宮崎中部地域広域基盤整備計画更新その他業務	
図 面 の 名 称	
宮崎中部地域 造成施設配置図 （一ツ瀬川地区）	
縮 尺： 1 / 50,000	
図面番号	2 - 1 / 8



宮崎中部地域 造成施設配置図（高鍋川南地区）



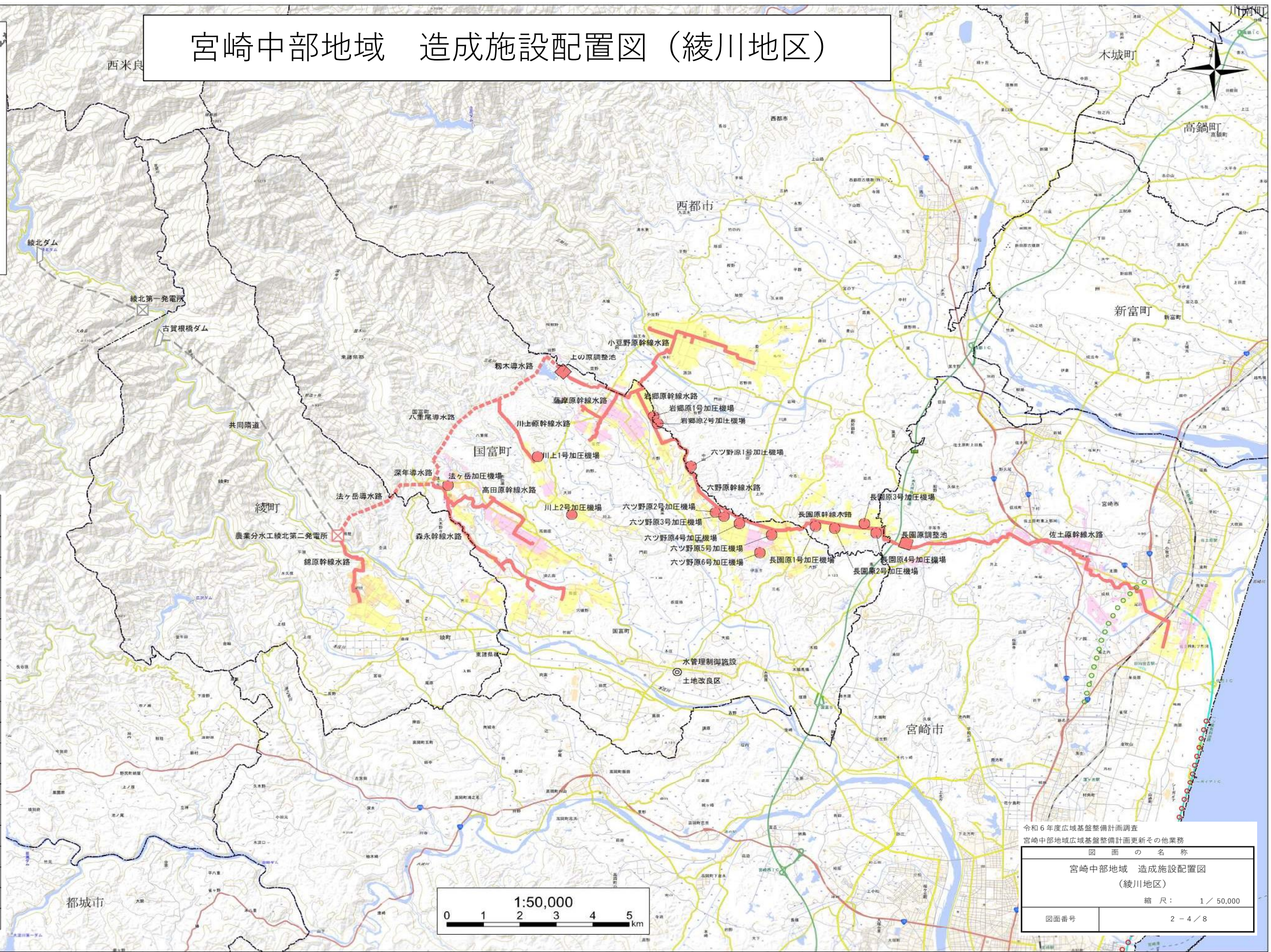
凡 例	
	水 道 用
	汚 濁 池
	樹 園 地
	牧 草 地
	ダ ム
	調整池・F・I
	通 水 止
	分水・取水・取水口
	抽水機場（同質）
	水管埋設施設
	高 圧 変 電 所
	小水力発電施設
	用水路（国営）
	導 水 路
	排水路（国営）
	高速道路 事業中
	高速道路 調査中
	一般広域道路 事業中
	一般広域道路 調査中
	都 道 志 有 志 道 路





宮崎中部地域 造成施設配置図（綾川地区）

凡 例		
	水	田
	普	通 畑
	樹	園 地
	牧	草 地
	ダ	ム
	調整池・F P	
	頭 首 工	
	分水工・取水工及び放流工	
	揚水機場（国営）	
	水管理制御施設	
	高圧発電所	
	小水力発電施設	
	用水路（国営）	
	導水路	
	排水路（国営）	
	高速道路 事業中	
	高速道路 調査中	
	一般広域道路 事業中	
	一般広域道路 調査中	
	都城志布志道路	



令和6年度広域基盤整備計画調査
宮崎中部地域広域基盤整備計画更新その他業務

図 面 の 名 称
宮崎中部地域 造成施設配置図
(綾川地区)

縮 尺: 1 / 50,000

図面番号	2 - 4 / 8
------	-----------



宮崎中部地域 造成施設配置図（大淀川左岸地区）

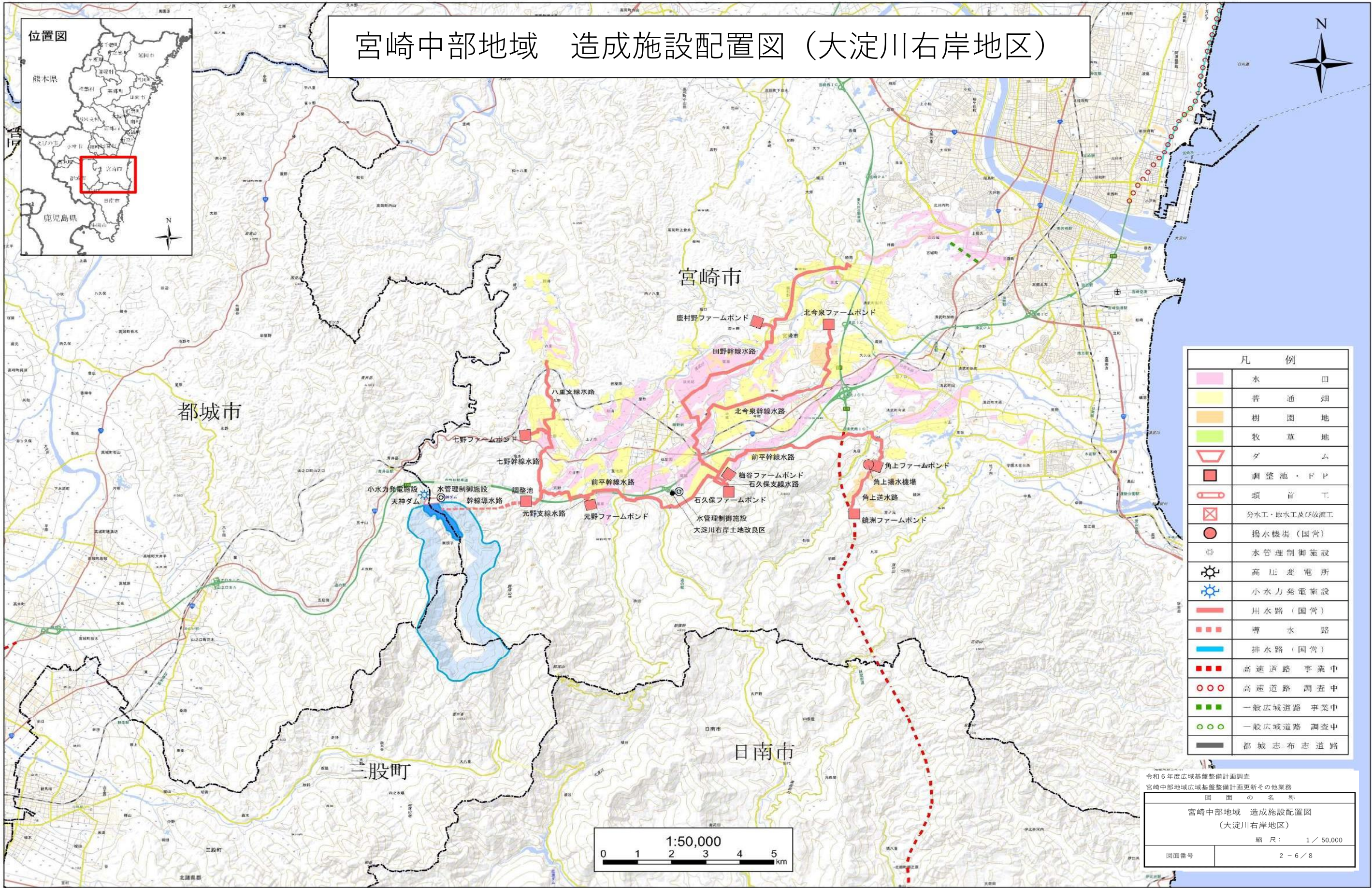
凡 例	
	水 道 区
	市 道 区
	樹 園 地
	牧 草 地
	ダ ム
	調整池・ドレ
	排水工
	分水工・分水工及び排水工
	排水機場（国営）
	水管理調整施設
	高 圧 変 電 所
	小 水 力 発 電 機 設
	用水路（国営）
	河 水 路
	排水路（国営）
	高 速 道 路 事 業 中
	高 速 道 路 調 査 中
	一 般 広 域 道 路 事 業 中
	一 般 広 域 道 路 調 査 中
	都 道 志 布 志 道 路

令和6年度広域基盤整備計画調査
宮崎中部地域広域基盤整備計画更新その他業務

図 面 の 名 称
宮崎中部地域 造成施設配置図
（大淀川左岸地区）

縮 尺： 1／50,000

図面番号 2 - 5 / 8



宮崎中部地域 造成施設配置図（大淀川右岸地区）



凡 例	
	水 田
	普 通 畑
	樹 園 地
	牧 草 地
	ダ ム
	調 整 池 ・ F P
	頭 首 工
	分水工・取水工及び放流工
	揚水機場（国営）
	水管理制御施設
	高 圧 変 電 所
	小水力発電施設
	用水路（国営）
	導 水 路
	排水路（国営）
	高 速 道 路 事 業 中
	高 速 道 路 調 査 中
	一 般 広 域 道 路 事 業 中
	一 般 広 域 道 路 調 査 中
	都 城 志 布 志 道 路

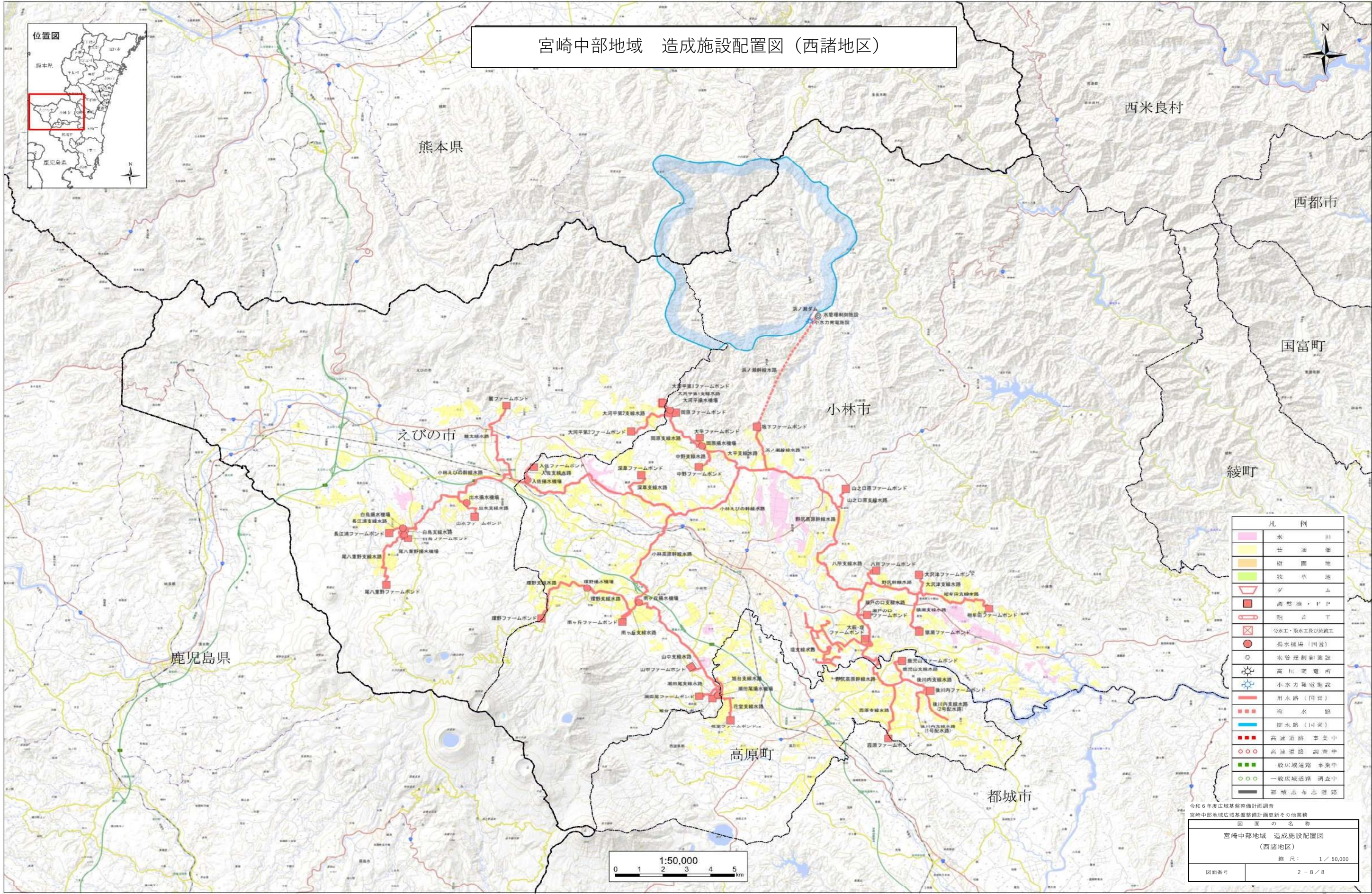
令和6年度広域基盤整備計画調査 宮崎中部地域広域基盤整備計画更新その他業務 図 面 の 名 称	
宮崎中部地域 造成施設配置図 （大淀川右岸地区）	
縮 尺： 1 / 50,000	
図面番号	2 - 6 / 8



宮崎中部地域 造成施設配置図（都城盆地地区）

凡 例	
	田
	畑
	樹 園 地
	牧 草 地
	ダ ヲ ム
	高 壓 送 水 路
	送 水 路
	分 水 工・取 水 工 及 び 貯 水 工
	揚 水 機 場（14 箇）
	水 管 経 路 調 査 設
	高 圧 変 電 所
	小 水 力 発 電 機 設
	川 水 路（国 営）
	河 水 路
	排 水 路（国 営）
	高 速 道 路 事 業 中
	高 速 道 路 調 査 中
	一般 道 路 事 業 中
	一 般 道 路 調 査 中
	都 道 市 道 道 路

令和 6 年度 広域基盤整備計画調査 宮崎中部地域広域基盤整備計画更新その他業務	
図 面 の 名 称	
宮崎中部地域 造成施設配置図 （都城盆地地区）	
縮 尺： 1／50,000	
図面番号	2 - 7 / 8



宮崎中部地域 造成施設配置図（西諸地区）



凡 例	
	水 川
	耕 作 地
	樹 木 地
	牧 草 地
	ダ ム
	調整池・ドブ
	ポン プ
	分水工・取水工及び貯蔵工
	揚水機揚（四葉）
	水管理制新施設
	高 圧 電 力 線
	小水力発電施設
	用水路（四葉）
	排水路（四葉）
	高速道路 事業中
	高速道路 調査中
	一般広域道路 事業中
	一般広域道路 調査中
	都 道 志 布 志 道 路

令和6年度広域基盤整備計画調査 宮崎中部地域広域基盤整備計画更新その他業務	
図 面 の 名 称	
宮崎中部地域 造成施設配置図 （西諸地区）	
縮 尺： 1 / 50,000	
図面番号	2 - 8 / 8

